

### 第343回教育研究評議会議事要録

1. 日時 令和2年10月20日(火) 13:30~15:10
2. 場所 経済大会議室(一部web参加)
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、二見理事・副学長、  
内田理事・事務局長、谷副学長、佐野副学長、塘副学長  
朝賀人間発達文化学類長、中村評議員、初澤評議員  
鈴木行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員  
貴田岡経済経営学類長、末吉評議員、福富評議員  
佐藤共生システム理工学類長、神長評議員、長橋評議員  
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員  
小野原基盤教育主管、難波環境放射能研究所長  
【オブザーバー】緑川理事、上井監事
4. 欠席者 なし

#### 5. 議事

##### 【確認事項】

第342回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

##### 【審議事項】

#### (1) 大学院の改革について

塩谷理事・副学長から、資料4に基づき、「大学院に係る全学集会」の概要について説明があり、引き続き、総務課から集会中の質疑応答の内容について説明があった。また、各学類教員会議等に意見聴取していた結果について、人間発達文化学類と共生システム理工学類から戻り報告があった。

朝賀人間発達文化学類長から、組織構成に関する意見が出されたとの報告があった。

佐藤共生システム理工学類長から、定員未充足問題に関する意見が出されたとの報告があった。

以上の戻り報告を受け、塩谷理事・副学長から、各学類・研究科及び各教員からの意見と対応方針について説明があった。

質疑応答の中で、今後の議論の進め方やこれまでの意見の取り扱い方等について質問及び意見が出され、三浦学長及び塩谷理事・副学長から、今後の大まかなスケジュールや意見に対する対応方針について説明があった。

審議の結果、大学院の改革について継続して議論を進めていくことが承認され、各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

## 【報告事項】

### (1) 東海国立大学機構と福島大学とのクロスアポイントメント制度に関する協定書の締結について

塩谷理事・副学長から、東海国立大学機構とのクロスアポイントメントにより、発酵醸造研究所(仮称)特任教授を雇用するにあたり、協定書の内容について説明があった。

各学類教員会議へ、口頭にて報告することとした。

### (2) 若手研究者の自発的な研究活動等に関する申合せの制定について

二見理事・副学長から、資料2に基づき、令和2年5月29日付文部科学省研究振興局通知「競争的研究費における制度改善について」に基づき、「競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する申合せ」について、研究推進機構会議審の審議・承認を得て10月1日付で制定した旨報告があった。引き続き、研究振興課から、実施の概要や条件、手続き等について説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

### (3) 経済的困窮学生への経済支援申請結果について

内田理事・事務局長から、第546役員会(9月28日開催)において承認された、福島大学基金を活用した経済的困窮学生への経済支援について、10月5日~14日の期間で募集を行った結果について報告があった。

各学類教員会議へ、口頭にて報告することとした。

### (4) 令和2年度情報セキュリティ教育の実施について

塘副学長から、資料3に基づき、今年度の情報セキュリティ教育実施計画等について、実施期間に関することや学生ネットワーク利用者ガイダンスに関すること等、昨年度から一部計画を変更して実施することについて報告があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。